(一) 日刊(除月曜) 昭和21年6月1日(第3種郵便物認可) 昭和24年2月28日 運輸省特別扱承認第238號 いわき民報 夕刊 昭和24年10月25日(火曜日) 第1056號

いわき民報

發行所 平市田町48 電381・176 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

タカス 時計 修理註文 平市紺屋町 電1104

市財政に影響なし
既定の事業は遂行する

阿部助役談 入場税等の縣移管の問題で平市財政に大きな影響を來すものと見られているが本問題に關し阿部助役は大した影響はなく財政の破綻を來すようなことはないと左の如く語った

シャウプ勸告は原則として地方財政を豐かにすると云うのがその主眼となっているので市財政に破綻を來すようなことはない入場税の縣移管もまだ決ったわけでなく、隨って既定の事業である市廳舎、第二、第三中學校建築も進める積りである

合併促進の懇談會
あす神谷役場で

平市の神谷村合併促進委員會では二十五日午後二時より神谷村役場で合併促進の懇談會を開く、當日は同村側の輿論を聽きそれによって下相談をする模様である

田畑氏再選
社黨協議會

社會黨常磐地方協議會第一回定期大會は二十三日午前十時半から平市勞働會館に開き議長に大河原一次氏(炭勞東部支部長)が推され、松井代議士から中央情勢田畑縣議から地方情勢報告等があり議事に入り當面の外部方針、石炭産業再建對策、電氣事業分斷反對等十一項目に亘り協議、大會小委員會によって規約改正役員選出を行い次の通り◇顧問松井政吉、大河原一次◇會長田畑金光◇副會長北郷吉勝(内郷)蓬田守之助(電産)◇會計澤藤義雄(小田勞組)を決定した

建青の總會
役員決る

建國青年同盟縣本部總會總員(約九十名)は二十日午前十一時から平市仲町の本部事務所に開き、役員を次の通り決定した

委員長 張順甲、副委員長 朴炳喚、徐昇植、事務局長 金政弘、宣傳部長 釜方源

松川葉品評會
入選二百、近く表彰

專賣公社平出張所では管内から集った二百點の松川葉の審査會を二十三日同所に開き、優等二十四點、一等十點、二等二十點、三等四十點、四等百五點を選定、近く表彰式を行うことになったが、二十四日午前十時からこれが品評會を開いた、表彰されるものは參加者二百人全部で次の通り

【優等】生田目東光(上遠野)阿部又十(泉)根本操、久保木安雄(磐崎)大井川和雄(渡邊)蛯波東雄、緑川綜雄(田人)生田目貞太郎、鶴永嘉一(上遠野)矢吹雪(鹿島)延々彦重(上遠野)北郷一衛(磐崎)菅波郡次(內郷)大田原朝治、高木源太郎、北郷一郎、高木久造(磐崎)上遠野腐之助(入遠野)鈴木茂平、瀧島巖、大田原一巳(磐崎)小宅長藏、浦野義明(田人)平山嘉平(永戸)【一等】園部榮(田人)生田目傳一、東海林林次(上遠野)久保木他一(泉)雲藤宗一(上遠野)渡邊貢之助(草野)國井康(高久)吉内三喜(渡邊)志賀政治(泉)稲崎半次(高久)【二等】櫛田裕之助、生田目喜惣治(上遠野)小野邦房(田人)金子万光(上遠野)齊藤林之助(田人)矢吹貢(鹿島)櫛田朋(上遠野)稲村貞治(田人)渡邊才多(上遠野)佐藤丑久、佐藤忠司、山崎錄一(泉)高木百代(上遠野)鈴木七五三松(入遠野)岡部次平(渡邊)長瀬貢(鹿島)陣野國行(田人)西山昇(大野)松崎國榮(平)吉田清司(高久)【三等】齊藤保房、蛭田光、小野清美、蛭田儀一(田人)平子義久、平子森雄、上遠野朝衛、上遠野英太郎、平子益太郎、鈴木德市(入遠野)草野喜一郎(內郷)平山勇太郎、草野傳七、鈴木忠義、草野重吾、粟谷政之(永戸)石森豐重、鳥永武義、遠藤春喜、遠藤義雄(上遠野)松本重行(赤井)井戸川初義、草野勇(小川)古市一三、鈴木忠一(大浦)山ノ邊肥治(泉)渡邊榮(草野)宮崎昊、大井川正八(磐崎)佐川喜平治(神谷)木村唯助、鈴木正一(高久)四家清治(豐間)鈴木藤太(飯野)渡邊光一(夏井)櫛田邦夫、赤津三郎(植田)山ノ邊清(小名濱)稲崎金之丞、鈴木茂(鹿島) (つづく)

クレー射撃 白熱戰
入賞者決る

組織部長 權藤寧

常磐クレー倶樂部射撃大會は二十三日快晴の夏井川河原で開催十余名の猛天狗連が夕刻に至るまで白熱戰を演じた、入賞者左の通り

△一位大河原茂平(平)△二位白土喜伯(平)△三位渡邊登(平)

炭車に觸れ重傷

二十日午後十時二十分ころ内郷町磐崎炭鑛本坑引立で後山夫三浦正(一九)君は炭車にはねられ重傷

兩者の意見對立
賃金專門委員會開く

連盟對炭勞との賃金交渉は双方の構成による賃金專門委員會により檢討することになり二十二日午後一時から東部石炭協會會議室に開き、連盟側から井上惠助氏(國內炭鑛社長)ら五名、炭勞側から添田交渉委員ら四名出席、基準賃金の決定方式に就いて協議したが

炭勞側の主張するヤマの平均カロリーに能率を掛合せて得た出炭可能總カロリーに有効能率指數(四千九百カロリーを基準として塊三千円粉八十一錢—八十五錢)によって調整するというに對し連盟側では、平均カロリーが五千カロリー以上(A級)以下(B級)の二本建にするという當初の態度を固持し總カロリーを整調するという主張には反對を示し、同委員會の交渉はここに基本點で分裂した

配給もの タイヤ等
廿八日抽籤

平市經濟課では第三四半期分の自轉車及びリヤカータイヤチューブの抽籤を二十八日午前十時より同課で開く、割當數は次の通りで前に申込んでいたものが資格者である

△自轉車タイヤー五七、チューブ六四△リヤカータイヤ一四、チューブ一五

空前の盛會
のど自慢入賞者

たいら小唄發表記念炭礦人一般人のど自慢大會は二十三日新築の平一小講堂に開き炭礦人七十八名一般人二十六名が晝夜二回にわたりノドを競いコロムビア專屬歌手磐城康郎拔露出演、常磐炭礦輕音樂團の演奏、紅陽會連中によるたいら小唄、音頭の舞踊などあり滿員の盛況だった

夜の部では晝の部で第一點以上の決勝で四十名がマイクの前に立ち結局左の通り入賞者を出した

【炭礦人】1、とまり船栗原利喜夫(常磐)2、山崎ヤス子(常磐)3、北郷慶次郎(大日本)4、吉田庄一(常磐)5、原田甫夫(古河)6、高橋由夫(常磐)7、松田和子(小田)8、熊谷三四子(小田)9、福田滿(旭)10、佐藤千賀男(常磐)

【一般人】1、ラ・スパニョラ早坂れい子(湯本)2、橘八重子(平)3、佐野千惠子(湯本)4、志賀隆一(平)5、吾妻辰男(小名濱)6、高木光(四倉)7、坂本榮男(平)8、井上貞次郎(平)9、鈴木信一(平)

なお晝の部は零時十五分より一時まで東北六縣に中繼され入賞者には福島民報賞、平市長賞、平石炭局賞その他が贈られた

自治署の運營強化へ
廿六日關係者で協議

自治体警察の運營強化をはかるため二十六日午後一時から地方事務所に管内の自治署長町長その他關係者が集り連絡協議する

磐高が優勝
新人野球リーグ

市內三高校新人野球リーグ戰は二十二日磐高グランドで行われ磐高新人チームが優勝した、成績次の通り

磐高 9−2 平商
磐高 2−1 平工
平工 5−1 平商

赤井に凱歌
女子排球大會

教組石城支部、縣校長會石城支部主催の郡內中學校女子排球大會は二十三日午前九時から內郷一中コートに二十チームが參加、熱戰を展開、準決勝では赤井チームが大野を、植田チームが勿來を破り、赤井對植田の決勝戰となり結局赤井チームが凱歌をあげた

服毒自殺
料亭に宿泊

平市北白銀町元職工福田勇(二一)君は二十四日夜南町料亭『第一新橋』(佐々木熊吉さん方)で服毒自殺した、平自治署で檢死したが青酸カリによるものらしく二十二日夜八時ころ同料亭の接客婦タケ子(一九)さんと一緒に寝たが、二十四日朝六時ころ冷たくなっていた泊る前にタケ子さんに"氣分が惡い"といってきたといっている、なお『職もなく、金もなく親に心配かけてすみません』と云う遺書があった

列車に觸れ鐵道員即死

好間村下好間鐵道技工手國井富夫(三九)は二十三日午後八時二十分ころ泥醉して平市揚土トンネル內を歩行中、常越東線の貨物列車にふれ即死した

自轉車泥の現行犯逮捕
本社記者の手柄

本社小野、中村の兩記者が協力して自轉車ドロを現行犯で逮捕した! 二十三日午後九時頃平市田町自治警察署前の道路を喫茶『ブラジル』と明記した三角標をつけた自轉車が鍵のかかったまゝの狀態で曳きずって行く一見醉っぱらい風の男を記者二人が發見早速田町の『ブラジル』に連絡盗難の有無を知らべた上現行犯として逮捕平市署に突き出した 此の男湯本町三函日雇近郷正三郎(二八)と云い自轉車專門の泥棒らしく余罪追究中

小野大造氏

東部石炭協會總務部長小野大造氏(五四)は二十三日午後五時ころ內郷町大字御台境字新町前七の自宅で狹心症により急死、同氏は磐中出身京大工學部採鑛冶金卒縣炭鑛技術員教習所長を勤めたこともあった、告別式は二十六日午後二時から性源寺

父小野大造(東部石炭協會總務部長)儀二十三日午後五時三十分急逝致しました生前の御好誼を深謝し謹んで御知らせ申上げます
追って告別式は二十六日午後二時より性源寺に於て執行致します
昭和二十四年十月二十四日
內郷町大字御台境字新町前七
喪主 小野健二郎
小野園次郎
親戚總代 東部石炭協會

天氣予報 二十四日

【今晩】北よりの風よい天氣
【明日】始めは北よりの風日中は南よりの風、朝晩相當に冷え込みますが日中は秋晴れの暖かなよい天氣海上は大体穩

精神科 平市才槌小路 新田目醫院 電話15番

1950年版 每日年鑑 600円 時事年鑑 700円 きけわだつみのこえ 200円 (日本戰歿學生の手記) 『はるかなる山河に』の姉妹篇 (友)マルトモ書籍部

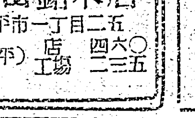
◇移轉お知せ◇ 失業救濟 社員を求む 男女を不問 第一生命平支部 平市南町71(電320)

お茶とお菓子 酒と洋酒 ニュー・ピンク 平市三田小路

すき焼の眞價は何といっても火力に依りますが今度文化的コンロを備付け皆様のお越を御待して居ます
牛 鳥 酒 すき焼 銀なべ 平市田町 一の井 電一一〇九番

オリエンタル ダンスホール 創立一週年 記念 祝賀 大パーティー 10月26日夜 6時−11時 專屬ツーバンド出演 ノー レコード 平市ネギ町 電987

綿と蒲團 諸官公廳御用達 平市新川町 電四二三番 鈴木製綿店 工場 平市古鍛冶町一八
◇打綿はお電話下されば參上致します

銘木 ベニヤ板各種 床柱 天井板 建築木材一式

織田銘木店 平市一丁目二五 電話(平) 店 四六〇 工場 二三五

松崎眼科醫院 內郷第二イワキ隣 電話(綴)一二番

皆様の藥局 武田藥局 藥劑師 武田三郎 平市 聚樂館前

自由販賣
一、庭球ボール(テニス) 五〇圓
一、ワンアウトボール(赤マル印 クレハ) 六〇圓
◎…グローヴ無しで出來る野球ボール 個數に制限あります品切にならぬ內お早く
平市田町三田小路電話七七番 大塚運動具店

生活と文化

秋の言葉

吉屋貞一

今回いわき民報社から客員に推薦したいとの話があった際に、全く無條件で、從來通り自由の態度に任せ、何等の製ちゅうをも加えるようなことはないと、至極あっさりした申し出なので、文化的な方面だけの意味で承諾することにした。靑年時代から今日まで讀書生として一黨一派に超然たる生活を續けて來たわけで、今後もその方針に變りなく、光風明月の氣持ちで淡々たる心境のもとに微力ながら平和國家、文化日本を念願する以外に他意ないのである。氣のむいた時おもに隨筆風なものを書きたいと思う。

秋も深みゆく今日このごろ松島に櫻が咲いたとのニュースが噂の種を播いているが、四季櫻の名所となったら面白いことであろう。花は季節に合せて鑑賞される風習であるけれども、近來は西洋花が流行して、栽培法も發達し、人工開花が可能になったから、花屋の店頭にも四季を通じて花の種類が多くなったようである。花の美は季をはずして喜ばれるところまで行きつくものと思う。お城山の一隅に花の家ともいうべき園主堀江さんとの花問答の結論は先づ花は和洋を通じて美しいものは美しいと簡單なところに落ち付いたが、菊とバラは花の双壁で、栽培に骨の折れるものほど花は妙味があるとは園主の言い分であった。眞紅の色に咲き誇ったサルビヤは二十年ばかり作っているとの話コスモスが咲き始めて、ダリヤの大輪が色とりどりであるサルビヤは七月から霜のふる十一月初めまで開いて、霜除けを作れば十二月まで約半歳の間咲き續けるそうである。ダリヤは異色のものが植え込まれる時に花粉の交配で變種が出來やすいけれども、コスモスは殆んど變化を見ないとのことである。

村から知人が來ての話で、今秋の柿と栗は不成績で、どうも柿は一年置きに實りの豐凶があるようで、肥料を充分施せば毎年相當の實がなるらしいとのことであった。果樹なども戰爭以後に手當てがとどかぬばかりか、古い樹が多く、新種とか改良が遅れたので輸出の一本建ての日本で各地に改良調査の爲研究會が催されてよいと考える。農村の多角經營に重點をもいうべき畜産と果樹は根本的な發展を計畫して欲しいものである。村なども部落單位にいろいろな仕事が考えられる。習慣も一理ありとはいえ、少なくも農習を結合させる意味からも大同團結の度量を以って、廣く連合する事業も進められてよいだろう。

文化の日も近づいたが、毎日が文化の日であるべきである。この名稱を付ける會議のとき平和の日という意見もあつたそうで、これは後日に保留して置くことに一決したと聞いている。文化を進めるためには、變化性とスピードは大切なことで人類が水中の小動物から陸地に上つて遂に今日の文明を築いた要素として智能以外に變應性に富んでいたわけで自然を利用しながら、適應して來たからと思われるところが自分達の發明した科學の結晶ともいってよい原子力を持あてますようになつたのは因果なことである。人類の發明した利器で人類自身が負傷せぬように、寧ろ平和の利器に轉用してもらいたい。いまや人類が萬物の靈長たる眞價を示す機會が到來していないだろうか。

讀書の秋といえば善い讀書の習慣を作りたいものであるが若い頃にこの癖を付けるようにありたい。讀書家は大抵は亂讀から始まるものだとは寺田寅彦博士の申し分であった。然しこれを如何に整調し、レベルを昂めるかは個人の心掛け次第と思う。エロ、グロの雜誌とか書物も善い本が讀まれることに依つて整理されることであろう。目に異色を見ず、耳に惡聲を聞かずと聖人ぶるわけではないが、書物もたしかに心の糧であるから、榮養に富む方を選ぶに越したことはない。

=月曜特集=

家具類の手入れ 秋晴れの日を選び

秋晴れの日をみつけて家具類の手入れを致しましょう

雨が多かったり風が吹いたりしてちょっと油斷すると大變痛みますから細かい所にも充分注意して手まめにお掃除をして下さい、普段しまってお く塗物や金物もこの秋に、もう一度見直して手入れしておきましょう

家具類△疊、床板を掃き新聞紙を敷いてDDTやナフタリンをまく、疊裏は日光浴させ表の汚れは茶の出がらをまいて掃くと光が出る

△簞笥 平素にハタキかけ乾拭する、桐簞笥の水氣がついた黒いシミはトーコをつけ吸收する、虫の驅除は孔に針を入れて殺すか四鹽化炭素を紙撚りで孔にさしこみ藥が奥にとゞくようにする、風とうしが惡いと虫がつき易い

△洋簞笥及机 ワニス塗のものは艶出しワックスをつけ光澤を出す、熱いものゝ露の斑點などは眞綿に酒精を含ませ手早く拭く、又唐木細工の紫檀、黒檀、香木などは常に空拭き

△鏡台 乾拭きの他白粉のついた所は油布でふきとり油垢等は石鹼水でしぼったもので、香水などのこぼれた後は石油布でこすり艶出しする

△漆塗物 艶出しの他週一度は柔い布で袋を作りタンニン酸茶匙三イボタろう茶匙三の割合に入れ袋の外にテレビン油をつけて磨く

△佛壇金具 紅殼を水にとき磨く、ボンアミ、沈降炭酸石炭の水に溶いたものをつけてもよい

△じうたん、風通しの良い所に裏向けに乾かし棒で兩面から叩いて吸收している塵挨を飛び散らせる表を輕く叩き日光にちよつとあてる

△床 新しいものは豆腐製造の時の白汁で雜布をかけ、又卯の花でもよく自然の光澤が出て美しい、床の汚れた場合はタワシで灰汁洗い石鹼洗い（湯二立に炭酸ソーダ二十グラムをとかしたもの）した後淸水で洗う、後の方法による時强いアルカリ性を使用した時は酸による中和が必要

台所用品△流し トタン、銅張のような金屬製の流しはいつも磨いておく、タイル、コンクリート等はスノコをひき水はけをよくし落口には金網を張る

△鐵瓶 黒い艶を出すためには熱い湯でたゝき洗いするとか茶がらで拭き込む、金氣をとるには柿、茶、栗、甘藷、ゴボウ、そてつ、もみがら、桐屑、いづれかを二、三回煮る

△鍋 鐵もの 油かすをのぞき磨粉でみがく瀨戸引きはこがさぬこと水分のないいり物をせぬ、磨き粉とタワシで洗う、ニュームは石鹼水をタワシで磨く、あまり强くこすぎると壽命が短くなる

△椀 重箱 熱い湯をかけ手早く拭き乾いたものでなおよく拭きとっておく、特に重箱の隅々に注意

△ナイフ スプーン類 メッキ製のものは磨粉でむやみにこすらぬ、銀製はナイフポリッシュ或はボンアミ沈降炭酸石炭のどれかを水で溶かしスプーンはコルクにしめらし磨き、ナイフは布につけて磨く、フォークは細部にも布を入れてまきつけて磨く

△ガラス 窓のような所は煙媒等で汚くなり易い、初め二三回水洗いしてボンアミで磨く、器は鹽でも磨粉でもよく磨くこと

△辨當箱 油氣がついたときは石鹼を十分つけて洗う、金屬製のものは一週間一回砂で磨くとよい

磐城地區庭球大會 來月六日

平クラブ主催第一回磐城地區庭球大會は來る十一月六日午前九時から平市松ヶ岡公園コートに開催

素謡平歌仙大會 廿九日開催

平白土會主催素謡平歌仙大會は二十九日午前八時から平市田町白土會稽古舞台で開催する、一般の來聽を歡迎している、番組次の通り

月宮殿 平白土會、橋辨慶 湯本白土會、巴 平白土會 二人靜、平婦人組、鞍馬天狗 湯本華謡會、鵜飼 湯本白土會、竹生島 平白土會、俊寛忠度 江名喜謡會 小督 湯本白土會、遊行柳 日立壽多會、鬼界島 湯本白土會、船辨慶 江名喜謡會、國栖、日立壽多會、小袖曾我 平少年組、羽衣 中ノ作喜謡會、通小町 平白土會、土ぐも 平白土會 猩々 富岡喜多會 小謡數番御廐小謡會その他

南町のハイク 來月三日に

平市南町町內會全火防組は來月三日町內家族連れハイキングを石森山に行う、當日は八時半佐藤區長宅まえから出發お山で寶さがし、のど自慢などにより秋の日の樂しみを共にしようと意氣込んでいる

二人で盜む

湯本町大字關船字向井職工高木明（二一）同大塚俊雄（二五）の兩名は二十一日午前一時頃湯本驛待合室で列車待合せ中同町字日渡無職堀重孝さん（一九）の衣類入り風呂敷包（時價四千円相當）を盜んだことが判り二十二日湯本町署に捕まった、なお同町大字關船字向井自動車上藥幽田昭和（二三）は前記兩名から盜品と知りながらワイシャツ一枚を買ったことが判り同じく湯本町署に捕まった

昭和二十一年度種牡馬競評會に縣下一と折紙をつけられた上野臺野村字深山田農業瀨谷さん所有の種牡馬『第三初花』は石川、白河郡方面から盛んに優秀種を以て馬產界に貢獻して來たったが本月初めから體育增進を計ろうと湯ノ嶽山麓に放牧しておいたところ三日以來、忽然と雲がくれしてしまった一當の所有主瀨谷さんは大切な家寶を失な上え下えの大騷ぎ『珠目上星、下唇白、左後白、砂流上』という素人には漢文を錯覺させる樣な馬の特徴を並べて各方面を探し廻っている

（本日小說休載）

映画案内

男の涙 平東寶

みなし子の春夫（岡）は古川醫師（ロッパ）に拾われ娘の秋子（野上）と共に育てられる、かくて十二年たつインフレの波で古川醫院も經營困難となり車夫新吉（澁遂）と下宿の純平（黑川）は頭をいためる、純平作曲の歌を春夫が歌い町の艶歌師をする、酒場女給夏江（濱田）は二人に好意をよせ春夫はアルスレコードにみとめられ職業歌手としてデヴューし歌いまくる夏江は秋子の純情を知ってすがたを消し春夫を秋子にゆずる、新築の診療所の芝生に春夫と秋子の唄聲窓には古川醫師の笑顔、岡晴夫第一回主演音樂映畫監督齊藤寅次郎

出獄 聚樂館

一九三二年シカゴで一人の警官がモグリ酒場で射殺され犯人は揚げられ九十九年の刑を受け投獄された、十一年後息子の無罪を信じる母が五千弗の金を提供して眞犯人を知らせてくれと新聞廣告を出す、シカゴタイムスの一社會部記者は母の至情に心うたれ不屈の記者魂と不休の活躍によりこの事件の裏面を洗い途に無罪が立證され母の愛情と社會正義の勝利に終る、ジエームズ・スチュアート主演現地シカゴで撮影した典型的セミドキュメンタリー映畫廿世紀FOX作品

足を洗つた男 平館

元若旦那金四郎（長谷川）は新內流しになり戀女房お秋（山根）の爲にやくざの世界に足を踏込む、お秋は『堅氣になってくれ』と言いつつ世を去る、金四郎はお秋の位牌を胸に江戸へ歸ろうとして品川宿花柳の娘お妻（山根）に亡妻のおもかげを見出し花柳に通う、花柳は惡人達の隱家でお妻が張本人の一人であった、仲間に罰られたお妻は金四郎の手に抱かれて息を引取り金四郎は新內の聲に目ざめて江戸へ向う、新演伎座プロ作品松竹配給監督冬島泰三

=眼科=
野地醫院
平市鍛田町（平新橋際）

文化式 平デザイナー洋裁
平市紺屋町（マルマン）

25日より
ペンを握つて社會の不正に立向う不敗の記者魂！大都會の底からくみ上げた美しく貧しき人々の世界
セミ・ドキュメンタリー映畫の傑作！
出獄
ジエームズ・スチユアート主演
廿世紀FOX社作品
聚樂館

25日より
ぞつと身の毛はよだつ…
鍋島城下の四ツの怪談
鍋島怪猫傳
大河內傳次郎 木暮實千代
黑川彌太郎 江川宇禮雄 水原久美子
內郷 第二イワキ

＝25日より＝
流行歌謡界NO1
岡晴夫の待望の映畫初出演
十八番のヒットソング集
男の涙 監督齊藤寅次郎
岡晴夫 黑川彌太郎 古川緑波
濱田百合子 野上千鶴子 キドシン
（東寶）平東寶

25日より＝
火のような女の戀！
暗夜に光る兇刃と十手！
長谷川一夫の颯爽たる時代劇
新演伎座プロ作品 監督冬島泰三
足を洗つた男
長谷川一夫 桂木洋子（松竹）
山根壽子（新東寶） 長谷川裕見子
平館

火の手に渡すな衣、食、住
火災豫防運動週間が終つても用心をおこたらぬ樣お互いに注意しましょう
平市公安委員會
猪狩庄平
山崎與三郎
矢吹大一郎

火事は消すより出さぬよう！
平市役所
平市消防署
平市消防團
平市連合火防組合

不慮の災害 不斷の用心！
平商工會議所
一丁目商店會
二丁目商店會
お買物は
三丁目商店會
四丁目商店會
五丁目商店街
銀座街親和會

出る時 寢る時 見直せ火の元

これならば!!
火災の心配絶對御無用!!
ガス風呂ガスストーヴをお勸めします
東部瓦斯株式會社平事業所
平市佃町 電三三八番